

行政事業レビューシート (国土交通省)

予算事業名	豪雪地帯の個性ある活性化推進等に要する経費		事業開始年度	昭和54年度		作成責任者
担当部局庁	都市・地域整備局		担当課室	地方振興課		課長 山本 克也
会計区分	一般会計		上位政策	都市再生・地域再生等の推進		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	豪雪地帯対策特別措置法第1条		関係する計画、通知等	豪雪地帯対策基本計画(平成18年11月閣議決定)		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に、3行程度以内)	雪国対策に関する行政ニーズの変化に対応するとともに、豪雪地帯対策特別措置法に関する施策検討の基礎資料とするものである。また、雪害の削減のため、コミュニティ機能の低下による雪処理の対応が困難な豪雪地帯の集落の安全安心で豊かな暮らしを行うための課題、対応方針について検討を行う。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①豪雪地帯基礎調査 豪雪地帯の現状・課題を把握するため、24道府県、542市町村に対して、雪に関する観測結果、雪害の状況、防除雪の状況、克雪体制の整備状況等の基礎的データに関する調査などを実施し、集計分析を行う。 ②雪国の豊かな暮らし継承方策調査 豪雪地帯の集落の冬期生活における問題・課題の整理、対応方針、試行実験の実施等の検討により、対応方針をとりまとめる。					
実施状況	①豪雪地帯基礎調査(S54～) 24道府県、542市町村に対する調査及び既存の統計調査とりまとめ。豪雪地帯の降積雪の状況検討。 ②豊かな暮らし継承方策調査(H20～H21) H21は、共助による地域除雪、及び冬期の住まい方に関する試行実験を実施(各2箇所)、また、実験結果を踏まえH20に策定した安全・効率的な雪処理方策マニュアルを改訂し、豪雪地帯の地方公共団体に配布					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	52	47	41	15	41
	執行額	47	45	38		
	執行率	91.1%	97.6%	93.8%		
	総事業費(執行ベース)	—	—	—		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	・発注先の選定にあたっては、透明性及び公平性の確保を図る観点から、企画競争による手続きを経た上で、発注先を特定し、請負契約を締結している。 ・業務の実施にあたっては、必要に応じて発注先と打合せを行うなど、国が求める調査内容となっているか、成果とりまとめに向けて調査内容に過不足はないかなどを確認している。 ・調査終了後、完了時の検査を通じて、発注先より提出のある成果物(報告書)の内容が、国の求める調査事項を網羅しているか、国が指示した報告書の整理方法となっているかなど確認を行っている。				
	見直しの余地	今後の豪雪地帯対策特別措置法改正、豪雪地帯対策基本計画の変更等に向けて、雪に関する観測結果、雪害状況、防除雪施設、克雪体制の整備状況等、基礎的データの分析・検討を引き続き行う必要があり、今後は、関係自治体の意見を反映した基礎的データ項目の見直し、毎年の数値に大きな変動がないデータ項目の調査サイクルの見直し、新たなニーズや課題に対応した調査内容の見直し等を行う。 さらに、各調査の調達方法については、より競争性の高い手法について検討する。 (20年以上経過した事務事業の廃止を前提とする検証) 本事業は、豪雪地帯対策特別措置法に関する施策検討のための調査であることから、引き続き事業としては継続する必要があるが、上記の観点から見直しを行う。				
予算監視の・所効率化	【一部改善】 豪雪地帯基礎調査については、豪雪地帯対策特別措置法等の施行に必要な統計データの収集・分析が効果的、効率的に行われるよう、データ項目や調査手法を見直す。その他の調査については、国が調査を行う必要性を精査するとともに、発注先の選定については、現行の企画競争方式よりも競争性、透明性の高い方式の導入を図る。					
補記	【予算科目】 ・056 都市・地域づくり推進費 ・95 都市・地域づくりの推進に必要な経費 (21年度予算額) (21年度決算見込額) ・95016-2129-06 諸謝金 143千円 0千円 ・95016-2122-08 職員旅費 203千円 203千円 ・95016-2122-08 委員等旅費 313千円 0千円 ・95016-1825-16 都市・地域づくり推進調査費 39,895千円 37,800千円					

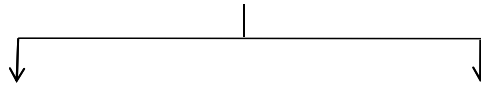
国土交通省
38百万円

豪雪地帯の個性ある活性化推進等に要する調査業務に係る企画立案



A.都市・地域整備局
38百万円

豪雪地帯の個性ある活性化推進等に要する調査業務に係る企画立案



【企画競争】

B.財団法人
日本システム開発研究所
24百万円

豪雪地帯の冬期集落生活の問題・課題整理、試行実験等の実施

【企画競争】

C.民間企業(2社)
14百万円

豪雪地帯の降積雪データ収集・整理・分析等

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.都市・地域整備局			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負	豪雪地帯の個性ある活性化推進等に要する調査業務に係る企画立案	38			
その他	職員旅費	0.2			
計		38	計		0
B.財団法人日本システム開発研究所			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負	雪国の豊かな暮らし継承方策調査(豪雪地帯の冬期集落生活の問題・課題整理、試行実験等の実施)	24			
計		24	計		0
C.株式会社応用気象エンジニアリング			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負	豪雪地帯降積雪状況調査(豪雪地帯の降積雪データ収集・整理・分析)	9			
計		9	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

C.民間企業(2社)14百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	株式会社応用気象エンジニアリング	9
2	株式会社日本能率協会総合研究所	5
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		